

令和7年度沖縄県職員（機関長）選考採用試験募集要項

1 採用職種、採用予定数及び職務内容

採用職種	採用予定数	職務内容	採用時勤務予定
機関長	1名	調査船又は取締船の機関長として、調査船、取締船の機関に関する業務及び事務作業等に従事する。	漁業調査船「凶南丸」

2 受験資格

- (1) 昭和39年4月2日以後に生まれた者で、4級海技士（機関）以上の免許を有する者
- (2) 船員、機関士、又は機関長として、大学卒業後9年、短期大学卒業後12年、高校卒業後14年の職務経験を有する者
- (3) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条に規定する次の事項に該当する者は、受験できません。
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - イ 沖縄県職員として、懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
 - ウ 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者
 - エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- (3) 日本国籍を有していなくても受験は可能です。ただし、以下の点に御注意ください。
 - ア 公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職に就くことはできないとする公務員に関する基本原則に基づき任用されます。
 - イ 就職が制限される在留資格により日本国内に在住する者は、採用されません。

3 試験の日時、場所等

試験の日時		試験科目	試験の内容	試験会場
令和7年 10月25日 (土曜日)	9:00～10:00	論文試験	文章による表現力、課題に対する構想力などについて筆記試験を行います。	沖縄県自治研修所 (那覇市西3丁目11番1号)
	論文試験終了後順に実施	面接試験	面接により、職務遂行能力を有しているか審査します。	

4 募集要項の入手方法

募集要項の入手については、沖縄県総務部人事課ホームページからダウンロードできるほか、次の表に掲げる場所で配布します。

<人事課HP> <https://www.pref.okinawa.lg.jp/kensei/jinji/1016520/1016612/index.html>

配布場所	所在地	電話番号
沖縄県総務部人事課	那覇市泉崎1丁目2番2号県庁行政棟5階	098-866-2090
沖縄県名護県税事務所	名護市大南一丁目13番11号北部合同庁舎1階	0980-52-2170

沖縄県コザ県税事務所	沖縄市美原一丁目 6 番34号中部合同庁舎 1 階	098-894-6500
沖縄県宮古事務所総務課	宮古島市平良字西里1125番地宮古合同庁舎 2 階	0980-72-2551
沖縄県八重山事務所総務課	石垣市字真栄里438番地 1 八重山合同庁舎 2 階	0980-82-3040
沖縄県東京事務所	東京都千代田区平河町二丁目 6 番 3 号都道府県会館10階	03-5212-9087
沖縄県大阪事務所	大阪市北区梅田一丁目 1 番 3 号大阪駅前第 3 ビル21階	06-6344-6828
沖縄県名古屋情報センター	名古屋市中区栄四丁目 1 番 1 号中日ビル5階	052-263-3618

5 申込方法

- (1) インターネットによる申込み（以下「電子申請」という。）のみとします。

沖縄県ホームページから電子申請による申込みを行ってください。

ア 申込手順

沖縄県ホームページ (<https://www.pref.okinawa.lg.jp>) のトップページ中段の「情報をさがす」の中の「職員採用・人材募集」の「沖縄県選考採用試験」から、「令和7年度沖縄県職員（機関長）の募集」を選択し、「電子申請」を選択してください。

<備考>電子申請の方法については、別途「電子申請・届出サービス」の利用方法を参照してください。

イ 注意事項

(ア) 使用するパソコンの機種や環境によって、一部対応できない場合がありますので、御注意ください。

(イ) 回線状況によっては、予期せぬ機器停止や通信障害が発生する場合がありますので、時間に余裕をもって申込みを行ってください。

(ロ) 受付期間終了後、受験申込手続で申請したアドレスに受験票の受取について連絡いたします。受験票は各自で印刷し、試験日に持参してください。受験票は、郵送しません。

- (2) 申込時には下記の書類も併せて提出すること

ア 職務経歴書（様式1）

イ 4級海技士（機関）以上の免許証の写し

- (3) 受付期間 令和7年9月10日（水曜日）から令和7年10月12日（日曜日）午後5時まで

※上記期間中に申込データの受信を完了したものに限り受け付けます。

6 試験に持参するもの

- (1) 受験票（各自印刷の上、持参してください。）
- (2) 顔写真付きの身分証明書等（免許証等）
- (3) HB鉛筆数本及び消しゴム

7 合格発表

試験の合格者は、令和7年11月中旬に県庁正門の掲示板に掲示するほか、合格者に通知します。

8 合格発表後の取扱い

- (1) 合格者は、令和7年度沖縄県職員選考採用候補者名簿に登載され、採用される日は、令和8年1月1日となります。
- (2) 採用されることを辞退する者又は新たな欠員が生じた場合は、採用試験の成績の上位の者から順次繰り上げて合格者とし、本人宛て通知します。
- (3) 合格発表後に受験資格がないことが判明した場合や、記載事項が正しくないことが判明した場合は、合格を取り消します。

- (4) 選考採用候補者名簿の有効期限は、合格発表の日から1年間です。ただし、採用されることを辞退した者については、選考採用候補者名簿から削除します。

9 給与

(1) 初任給（令和7年度）

区分	高校卒業後14年の職務経験 (短大卒業後12年、大学卒業後9年)	短大卒業後 14年の職務経験	大学卒業 14年の職務経験
機関長	365,600円	378,800円	396,700円

※ 上記の初任給に経験年数等を加味した額が支給されます。

- (2) 沖縄県職員の給与に関する条例（昭和47年沖縄県条例第53号）の規定に基づき、扶養手当、通勤手当、住居手当、期末手当、勤勉手当等が支給条件に応じて支給されます。

10 その他

- (1) 提出された履歴書等は、合否の別にかかわらず、返却しません。
- (2) 試験会場には駐車場を確保していないので、自動車、二輪車等の利用は、御遠慮ください。
- (3) 試験会場内は、禁煙です。各会場所定の喫煙所を利用してください。

11 問合せ先 沖縄県総務部人事課人事調整班（電話番号 098-866-2090）